



月	日	年	組	名前
---	---	---	---	----

朗読に大切な「体」「技」「心」わかりましたか？ さあ、みなさんも朗読に挑戦してみましよう！

体

…口を大きく開けて、腹式呼吸で読んでみましょう！

あえいうえおあお かけきくけこかこ させしすせそさそ たてちつてとたと
 なねにぬねのなの となりの客はよく柿食う客だ
 赤まきがみ青まきがみ黄まきがみ 東京特許許可局

技

…聞く人が内容を想像できるように「,」「。」で間を取りながら読む！

寒い冬が北方から、きつねの親子のすんでいる森へもやって来ました。
 ある朝、ほらあなから子どものきつねが出ようとしたが、
 「あっ」とさけんで、目をおさえながら母さんきつねのところへころげて来ました。
 「母ちゃん、目に何か刺さった、ぬいてちょうだい、早く早く」と言いました。

(新見南吉「てぶくろを買いに」より)

心

…登場人物の気持ちや情景を想像して、それを声で表現する！

母さんきつねがびっくりして、あわてふためきながら、目をおさえている子どもの手を恐る恐るとりのけて見ましたが、何も刺さってはいませんでした。母さんきつねはほらあなの入口から外へ出てはじめてわけがわかりました。昨夜のうちに、真っ白な雪がどっさり降ったのです。その雪の上からおひさまがキラキラと照らしていたので、雪はまぶしいほど反射していたのです。雪を知らなかった子どものきつねは、あまり強い反射をうけたので、目に何か刺さったと思ったのです。

(新見南吉「てぶくろを買いに」より)

やってみよう

何度も声に出して読んでみると、目の前にキラキラと光る雪の野原が見えてくるようですね。
 友達や家族の人に聞いてもらいましょう。

教科書や好きな本などから好きな文章を選んで声に出して表現してみましょう。

選んだ作品()

作者()